

▼ロコルナール錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】トラピジル Trapidil 【分類】循環機能改善剤

【単位】▼50mg・▼100mg/錠

【常用量】1回100mg, 1日3回

【用法】

【透析患者への投与方法】PKからは常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】PKからは常用量 (5)

【特徴】ニトログリセリンに類似した冠血管拡張作用を有し、前負荷・後負荷減少により抗狭心症作用を発揮する。TXA2の合成および作用を抑制し、血管でのPGI2の産生を促進。

【主な副作用・毒性】SJS, 肝機能障害, 消化器症状, 頻脈, 血球減少, 血圧低下など

【安全性に関する情報】

【F】100% (1)

【tmax】2hr (1)

【代謝】代謝を受け、代謝物の活性は弱い (1)

【排泄】代謝物として尿中に30%回収 (1)

【CL/F】8.92L/hr (1)

【t1/2】1.35hr (1)

【蛋白結合率】86% [ラット] (1)

【Vd/F】17.5L/body (1)

【MW】205.26

【透析性】低いと思われる (5)

【OW係数】31 [1-オクタノール/水系] (1)

【主な臨床報告】

【備考】脳梗塞後遺症, 脳出血後遺症への効能は認められず (1)

【更新日】20250317

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。